

そうかの生きものをお届けします！

そうか生きものだより



写真・解説文：菅 藤男さん

カンタン（邯鄲）

夏の終わりごろ暗くなるといろいろな虫の音が聞こえて来ます。ジッと耳を傾けてその音の主を探るのには少し慣れが必要ですが、聞き分けられると楽しくなります。

マツムシの仲間にカンタンという虫がいます。体は薄黄色をして細長く<11-20mm>、長い触覚をもち、羽をたてて鳴く様子がスズムシに似ています。クズ、ヨモギ、ススキ、カナムグラなどの草むらにいて、オスは葉陰で「ルルルルルルルル」と続けて鳴き、その美しい鳴き声から「鳴く虫の女王」とも言われています。茎や葉に擬態ぎたいして近づく

と鳴き止んでしまい探すのは難しいのですが、見つけた時は小さな姿にはかなさを感じます。

5、6年前までは柿木田んぼきゅうこうでんの休耕田の草むらで観察することができたのですが、開発が進むにつれ困難になりつつあります。

因みにカンタンの名は「邯鄲の夢（人の栄枯盛衰は所詮夢に過ぎない）」という中国の故事こじに由来し、「ルルル」の美しさにはかなさと哀れを感じ邯鄲と名付けたと言われています。

そうか生きものだより第25号 目次

ヤゴ救出作戦に参加して～羽化観察日記から～ 2

夏に見られる昆虫～セミについて～ 3

クビアカツヤカミキリ駆除中間報告とこれからの活動 4

そうか生きもの調査結果 5

読者からの投稿写真 7

これからよく見られる生きものたち 7

ヤゴ救出作戦に参加して～羽化観察日記から～

佐藤 早苗さん

5月22日に新里小学校のプール掃除前に行う、ヤゴ救出作戦に参加しました。

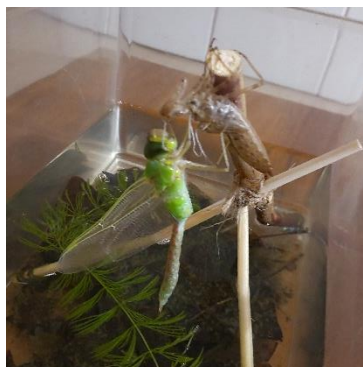
私が期待する大きなギンヤンマは他のヤゴと違い、いつも逆さになって腹の先（以下、^{ふくたん}腹端）からブクブク泡を吹いています。体の水分を抜いているらしい…腹端の色が赤く鮮やかになり、顔を水面に出したので羽化は間近と思いました。

夜中にふと目が覚めて、見に行くとまさに殻を突き破って出てきたところでした。時計は2時15分。動きらしい動きはないほど静かです。3時少し前、急に体を持ち上げ丸まったと思ったら、

殻につかまり腹端をすすり抜きました。伸びていく翅の白く透き通った美しさ！徐々に体を伸ばし色付いて行く変化に目が釘付けでした。黄緑色のメスであることがわかりました。5時になった瞬間、4枚の翅がパッと開き、見事なトンボが誕生！本当にすごい!!

1ヶ月半程でギンヤンマ1、シオカラトンボ1、アキアカネ6、コノシメトンボ3。合計11頭が羽化しました。ヤゴ救出作戦大成功です。

皆が無事に命を繋いでいけるよう祈るばかりです。



夏に見られる昆虫～セミについて～ 村木 浩一さん

夏の到来を告げるセミ。日本には32-40種（日本産36種1亜種）近くいるようです。草加市内では、どれくらいの種がみられるのでしょうか。私の短い昆虫歴（7-8年）では、5種しか見ていません。

市内での確認情報や初鳴き情報をぜひ環境課へ知らせていただくと分布状況がわかるのでよろしくお願ひします。

	ニイニイゼミ	アブラゼミ	ミンミンゼミ
画像			
○時期 ●鳴き声 ◎場所	○6月下旬-----9月中旬 明け方---1日中 ●チッ、チッ、チッ、チー、チー 夏一番に聞くセミの声 ◎草加市内全域	○7月中旬-----9月末 5時半---6時半、11時---18時 ●ジージリジリジリジリ うるさく鳴く ◎草加市内全域	○7月中旬-----10月初旬 9時---15時半 ●ミーンミンミンミー 大合唱になる ◎草加市内全域
	ツクツクボウシ	クマゼミ	ヒグラシ
画像			
○時期 ●鳴き声 ◎場所	○7月中旬-----9月半ば 1日中 ピーク 10-11時, 17-18時 ●オーシーツクツク ツクツクボウシ、ツクツクボウシ ◎草加市内全域	○7月中旬-----9月中旬 5時半---11時、17時----18時 ●シャンシャンシャン うるさく鳴く ◎そうか公園 今年は松原団地、獨協大学で 聞かれた（Tさん運営委員）。	○7月上旬-----9月上旬 日の出前、夕方 ●カナカナカナ 澄んだ声で寂しそうに鳴く ◎草加市内で聞いていないので情報が欲しい。近くの川口市安行では聞いている。

*私の調査地域（北東部---中川河川敷・柿木・そうか公園、北西部---新栄ビオトープ・新栄団地
中央部---新田・新善・花栗・氷川、南央南西部---柳島遊水地・谷塚遊水地・両新田、南東部---なし）
南東部の瀬崎地区の情報は残念ながらないので、情報をお寄せください。

クビアカツヤカミキリ駆除中間報告とこれからの活動

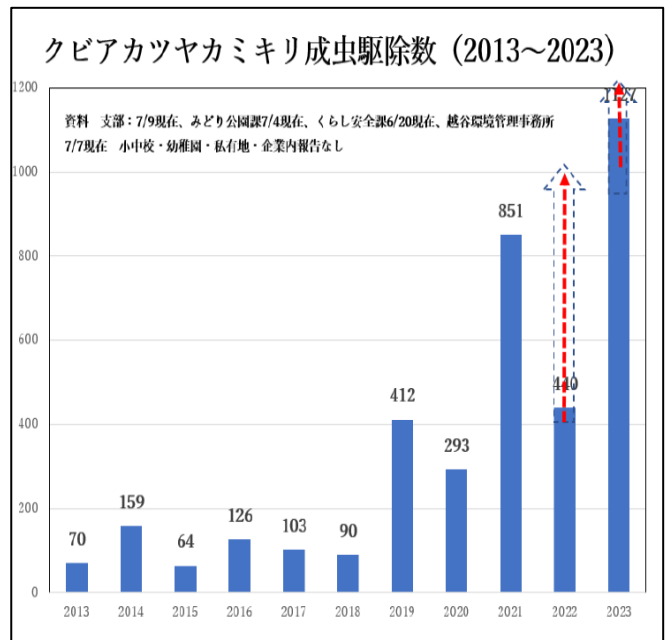
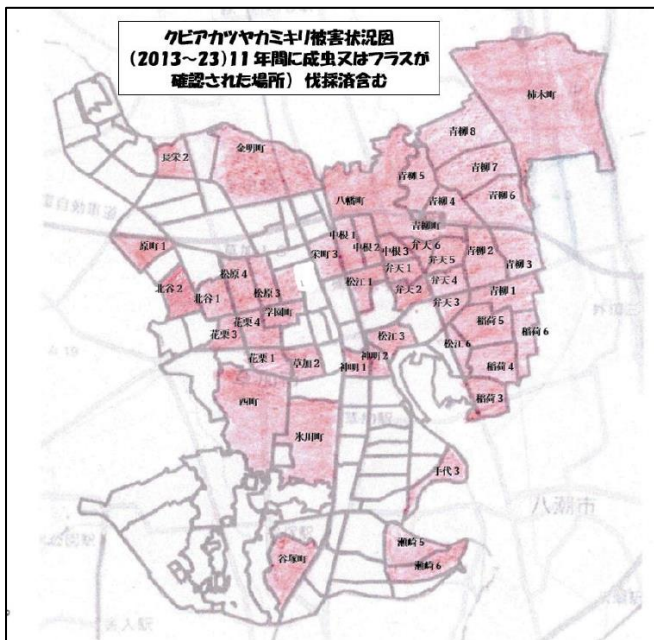
加納 正行さん

草加市のクビアカツヤカミキリ（以下、クビアカ）被害が葛西用水で発見されてから11年目、現在ほぼ市内全域に広がっています（被害状況図）。近隣の八潮・越谷・三郷・吉川・足立にも拡散。今年の成虫駆除数は過去最高の1127頭（発生数はもっと多い）で、成虫やフラス（成虫が出す木くずと糞が混じった茶褐色のもの）などが確認された場所は48市町、市は様々な防除策を講じていますが、各所で被害サクラが確認されています。今年は市によるクビアカ防除市民研修などが行われたこともあってか今までよりも多数の市民協力が得られました（駆除数グラフ）。

しかしこのままの状況では、草加のサクラが全滅するかもしれません。これ以上被害を広げぬた

めには、行政（県・市）やボランティアだけでなく、サクラを愛でる市民の方々・被害対象木の所有者（個人・企業）などが自分ごとと思って駆除活動することが重要です。

サクラをクビアカから守るための最良策は、幼虫駆除のために行う薬品樹幹注入や拡散防止ネット設置などを適切に行うためのフラスの発見です。これからの季節（8～11月、3～7月）は、幼虫が活発にフラスを出すため発見が容易です。ぜひクビアカフラス発見散歩で、サクラなどの根元に出ている茶褐色のフラスを見つけて下さい。見つけたら、正確な場所を連絡してください。ノーマークの地域にも被害があるかもしれません。



そうか生きもの調査結果

【集合調査】

■第3回 令和5年6月18日(日) @谷塚文化センターから谷塚治水緑地・辰井川周辺

参加者 32名(うち子ども10名) 植物:46種、鳥類:9種、昆虫・その他:28種

区分	No.	種名	No.	種名	区分	No.	種名	区分	No.	種名
植物	1	アイオオアカウキクサ	24	ツユクサ	鳥類	1	オナガ	昆虫・その他	15	ショウジョウトンボ
	2	アレチギシギシ	25	トウネズミモチ		2	カルガモ(子8羽)		16	ショウリョウバッタ
	3	アレチノギク	26	トキワハゼ		3	カワウ		17	スジエビ
	4	イヌビエ	27	ナガバギシギシ		4	カワラバト		18	タニシ
	5	ウチワゼニクサ	28	ニワゼキショウ		5	シジュウカラ		19	ナミアゲハ
	6	エゾノギシギシ	29	ネジバナ		6	スズメ		20	ヌマエビ
	7	オオエノコログサ	30	ネズミノオ		7	ツバメ		21	ベニシジミ
	8	オオバコ	31	ノゲシ		8	ハシボソガラス		22	ボラ
	9	オカタイトゴメ	32	ノブドウ		9	ムクドリ		23	ミシシッピアカミミガメ
	10	オキジムシロ	33	ハルシャギク	1	アオスジアゲハ	24		モツゴ	
	11	オヒシバ	34	ヒメガマ	2	アキアカネ	25		モンキチョウ	
	12	カモジグサ	35	ヒメジョオン	3	アジアイトトンボ	26		モンシロチョウ	
	13	クサイ	36	ヒルガオ	4	アマガエル	27		ヤマトシジミ	
	14	ケキツネノボタン	37	ヒルザキツキミソウ	5	アメリカザリガニ	28		ヨシノボリ	
	15	コマツヨイグサ	38	ブタナ	6	ウシガエル				
	16	シチヘンゲ(ランタナ)	39	ヘラオオバコ	7	オオスカシバ				
	17	シマスズメノヒエ	40	ホソムギ	8	キタキチョウ				
	18	シロツメクサ	41	マメゲンバイナズナ	9	ギンヤンマ				
	19	セイバンモロコシ	42	ミコシガヤ	10	クロオオアリ				
	20	セイヨウタンポポ	43	ムラサキツメクサ	11	コアオハナムグリ				
	21	ゼニアオイ	44	メリケンガヤツリ	12	コイ				
	22	タケニグサ	45	ヤブガラシ	13	コシアキトンボ				
	23	ツメクサ	46	ユウゲショウ	14	シオカラトンボ				

■第4回 令和5年7月26日(水) @中川河川敷周辺 参加者 23名(うち子ども9名)

植物:41種、鳥類:8種、昆虫その他:27種

区分	No.	種名	No.	種名	区分	No.	種名	区分	No.	種名
植物	1	アメリカオニアザミ	24	ツユクサ	鳥類	1	カワラヒワ	昆虫・その他	12	キムネクマバチ
	2	イグサ	25	ナガバギシギシ		2	キジバト		13	クサゲモ
	3	ウラジロチチコグサ	26	ノゲシ		3	スズメ		14	クロアゲハ
	4	エノキ(実)	27	ハキダメギク		4	ダイサギ		15	コムラサキ
	5	エノキグサ	28	ヒヨドリジョウゴ		5	ツバメ		16	シオカラトンボ
	6	エノコログサ	29	ヒルザキツキミソウ		6	ドバト		17	ショウリョウバッタ
	7	オオアレチノギク	30	ヘクソカズラ		7	ハシボソガラス		18	チビタマムシ
	8	オオイヌホオズキ	31	ヘラオオバコ		8	ヒヨドリ		19	ツマグロヒョウモン
	9	オヒシバ	32	ムラサキツメクサ		1	アオスジアゲハ		20	ナミアゲハ
	10	カントウヨメナ	33	ムラサキツユクサ	2	アオドウガネ	21		ニイニイゼミ	
	11	クサノオウ	34	メヒシバ	3	アカボシゴマダラ	22		ハグロトンボ	
	12	クワクサ	35	メマツヨイグサ	4	アシナガバチ	23		ハラビロカマキリ	
	13	コニシキソウ	36	メリケンガヤツリ	5	アブラゼミ	24		ヒメウラナミジャノメ	
	14	コマツヨイグサ	37	ヤナギハナガサ	6	ウスバキトンボ	25		ミンミンゼミ	
	15	ザクロソウ	38	ヤブガラシ	7	オオシオカラトンボ	26		ムラサキツバメ	
	16	シマスズメノヒエ	39	ヤブマオ	8	カゲロウ	27		ヤマトシジミ	
	17	シロツメクサ	40	ヤブミョウガ	9	カナブン				
	18	スベリヒユ	41	ユウゲショウ	10	キタキチョウ				
	19	セイバンモロコシ			11	キマダラカメムシ				

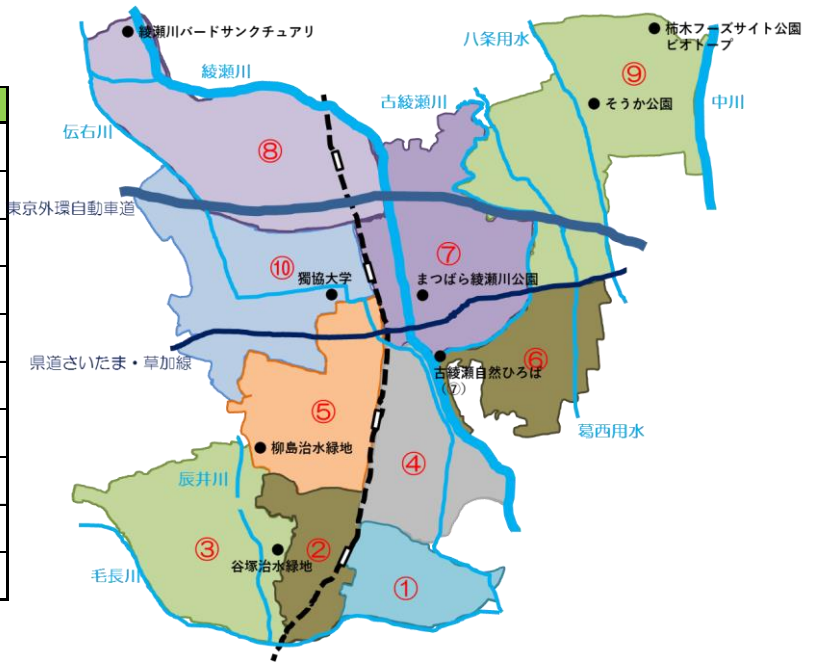
※ はそうか生きもの調査の調査指標42種です。

※ は谷塚治水緑地での魚類調査結果です。

【個別調査】 令和5年4月～6月分 ※報告のとおり記載しています。

○調査区域

区域	町名
1	瀬崎
2	谷塚、谷塚町
3	谷塚上町、谷塚仲町、両新田東町、両新田西町、新里町、遊馬町、柳島町
4	吉町、手代、中央、高砂、住吉、神明
5	草加、西町、氷川町
6	稲荷、青柳1丁目、松江5、6丁目
7	松江1～4丁目、弁天、栄町、中根、八幡町
8	旭町、新善町、金明町、清門、長栄、新栄
9	青柳(1丁目を除く)、青柳町、柿木町
10	松原、花栗、苗塚町、小山、北谷、北谷町、原町、学園町



区分	No.	調査種	第1区域			第2区域			第3区域			第4区域			第5区域			第6区域			第7区域			第8区域			第9区域			第10区域			確認数
			4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月	4月	5月	6月				
植物	1	在来タンポポ				○																								9			
	2	セイヨウタンポポ	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28		
	3	セタカアワダチソウ																													0		
	4	カントウヨメナ																													1		
	5	キタミソウ																													0		
	6	スマレ類	○																												9		
	7	ミゾソバ																													0		
	8	イヌタデ																														6	
	9	ツクサ		○	○																											14	
	10	ヨシ(アシ)																														4	
	11	ハンノキ																														0	
	12	エノキ	○																													1	
	13	クスギ																														1	
	14	幹周り2m以上の樹木																														0	
鳥	15	メジロ																													1		
	16	キジバト	○	○	○	○	○																								23		
	17	コサギ																														6	
	18	カルガモ	○	○	○																											18	
	19	カワセミ	○																													9	
	20	コゲラ																														6	
	21	ツバメ	○	○	○																											21	
	22	ツバメの巣	○	○	○																											13	
	23	ハクセキレイ	○	○	○																											16	
	24	モズ	○	○	○																											6	
	25	ツグミ	○																													4	
	26	オオヨシキリ			○																											6	
	27	シジュウカラ	○	○	○	○	○																									20	
	28	オナガ	○	○	○																											19	
昆虫・蝶・その他	29	モンシロチョウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28		
	30	アゲハチョウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20		
	31	アオスジアゲハ	○	○	○	○	○																									20	
	32	ナガサキアゲハ																														0	
	33	ツマグロヒョウモン	○	○	○																											12	
	34	アカボシゴマダラ																														4	
	35	カブトムシ																														0	
	36	ニイニイゼミ																														3	
	37	クマゼミ																														0	
	38	ツクツクボウシ																														0	
	39	オオカマキリ			○																											1	
	40	シオカラトンボ																														9	
	41	トノサマバッタ																														0	
	42	アマガエル	○																													7	
区分	No.	調査種	第1区域			第2区域			第3区域			第4区域			第5区域			第6区域			第7区域			第8区域			第9区域			第10区域			合計
		確認数	18	42	16	7	42	8	2	42	10	13	42	9	4	42	3	11	42	14	4	42	10	21	42	17	20	42	22	12	42	15	345

読者からの投稿写真

📷清水 ヨシ子さん



■アオツツラフジ

📷清水 ヨシ子さん



■ハナヤエムグラ

📷増根 雅美さん



■オオカマキリ

📷草野 美津枝さん



6月中旬、葛西用水緑橋近くのピラカンサス植込の中から、ヨシの葉が階段状に細工されている枝を見つけました。この姿は、昨年友人に「これは何？」とたずねられましたが、フクログモの仕業にしては複雑であるし、わかりませんでした。

そこで友人Mさんに相談したところ、「以前、そうか公園で見たことがあります、調べました」と教えていただきました。タテシマノメイガの成虫は1.5cm程の大きさと幼虫はさらに小さく、“ガ”の作品に驚くばかりの感動でした。

■タテシマノメイガ (ツトガ科ノメイガ亜科)

これからよく見られる生きものたち

📷増根 雅美さん



■ウラナミシジミ

📷草野 美津枝さん



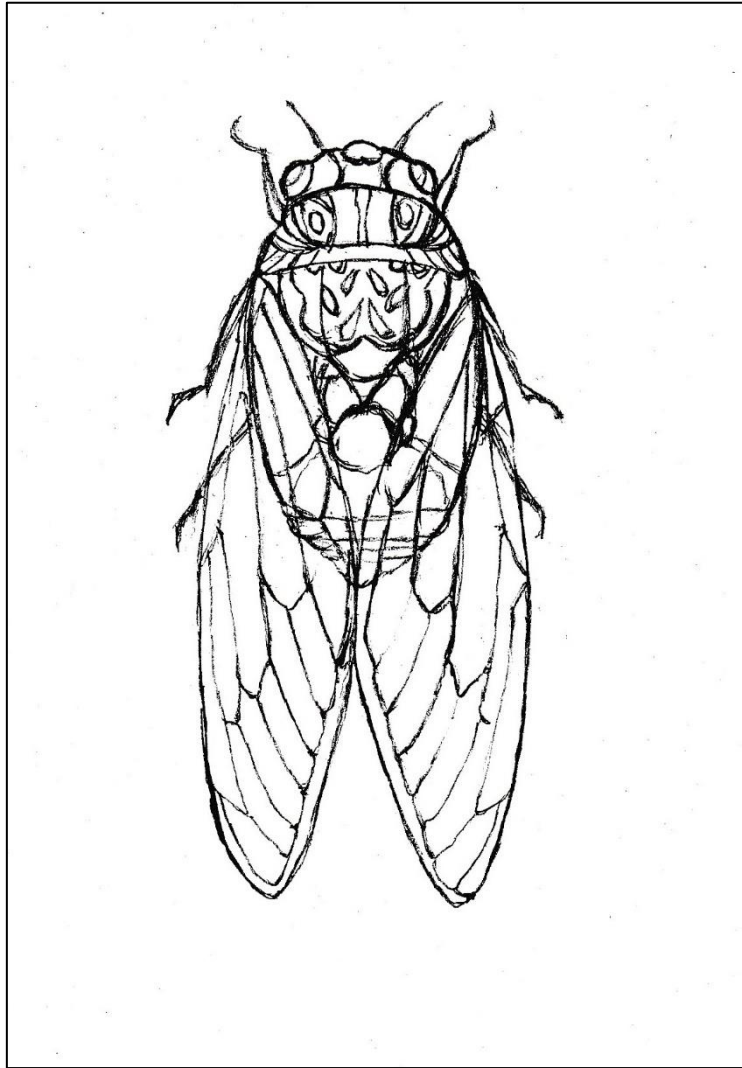
■クワイ

📷草野 美津枝さん



■ヒメツルソバ

ミンミンゼミ セミ科



イラスト：事務局Tさん

ミンミンゼミの詳細は、3ページで紹介していますので、そちらをご覧ください。

このイラストは、ぬり絵として活用してみてください！

きれいにぬれたら、環境課まで送ってくださいね。

オリジナルのセミにするのもいいかも・・・??

そうか生きものだより編集委員会委員

菅 藤男、村木 浩一、草野 美津枝、増根 雅美、稲場 一華

※より充実した生きものだよりをお届けするため、編集委員を募集しています。お気軽に環境課まで連絡してください。

編集：そうか生きものだより編集委員会／草加市環境課

発行：草加市

〒340-8550 草加市高砂一丁目1番1号 TEL：048-922-1519／FAX048-922-1030

市ホームページ：http://www.city.soka.saitama.jp Eメール：kankyoka@city.soka.saitama.jp

バックナンバーはこちら！

